

■保育園で流行しやすい感染症

病名	登園のめやす	登園するときに必要な書類
インフルエンザ	発症した後5日を経過し、かつ解熱した後3日を経過するまで	健康観察記録表(インフルエンザ報告書)  証明書
麻しん(はしか)	解熱後3日を経過してから	
風しん(三日はしか)	発しんが消失してから	
流行性耳下腺炎(おたふくかぜ)	耳下腺、頸下腺、舌下腺の腫脹が発現してから5日を経過し、かつ全身状態が良好になるまで	
水痘(水ぼうそう)	すべての発しんがかさぶた化してから	
咽頭結膜熱(プール熱)	主な症状(発熱、充血等)が消失した後、2日を経過するまで	
腸管出血性大腸菌感染症(O157、O26、O111等)	医師により感染の恐れがないと認められるまで。(無症状病原体保有者の場合、トイレで排泄習慣が確立している5歳児以上のお子様については出席停止の必要はなく、また、5歳未満のお子様については、2回以上連續で便から菌が検出されなければ登園可能である)	
流行性角結膜炎(はやり目)	結膜炎の症状が消失してから	
急性出血性結膜炎	医師により感染の恐れがないと認めるまで	
百日咳	特有の咳が消失するまで又は適正な抗菌性物質製剤による5日間の治療を終了するまで	
結核	医師により感染の恐れがないと認めるまで	× 不要だが医師の指示に従って登園
髄膜炎菌性髄膜炎(侵襲性髄膜炎菌感染症)	医師により感染の恐れがないと認めるまで	
溶連菌感染症	抗菌薬内服後24~48時間経過していること	
伝染性膿痂疹(とびひ)	医師の判断による	
マイコプラズマ肺炎	発熱や激しい咳が治まっていること	
ウイルス性胃腸炎(ノロ、ロタウイルス等)	嘔吐・下痢等の症状が治まり、普段の食事がとれること	
RSウイルス感染症	呼吸器症状が消失し、全身状態が良いこと	
伝染性紅斑(リンゴ病)	全身状態が良いこと	
突発性発しん	解熱し、機嫌が良く全身状態が良いこと	
ヘルパンギーナ	発熱や口腔内の水疱・潰瘍の影響がなく、普段の食事がとれること	
手足口病	発熱や口腔内の水疱・潰瘍の影響がなく、普段の食事がとれること	
帯状疱しん	すべての発しんがかさぶた化してから	

※伝染性軟属腫(水いぼ)・アタマジラミについては、医師に相談してください。

新型コロナウイルス感染症	医師又は保健所が指示するまで	不要
--------------	----------------	----